

年間指導計画表

教科・科目	国語・現代文B	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科・第3学年共通

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読むことによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。
使用教科書・副教材等	精選現代文B(明治書院) 「新版完全征服 頻出 入試漢字コア2800」(いいずな書店)「読解を深める現代文単語(評論・小説)」(桐原書店)「現代文長文記述問題3入試必修編 改訂版」(いいずな書店)「現代文長文記述問題4入試完成編 改訂版」(いいずな書店) ※普通文 科型のみ「進研センター試験対策国語重要問題演習 現代文」(ラーンズ)

2 評価の観点等

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとする。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出	25%
b. 話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	50%
c. 書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	
d. 読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	
e. 知識・理解	言語文化及び言語の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。	・授業態度 ・発問評価 ・課題提出 ・定期考査	25%

3 学習計画

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	e
前期	4	6	『であることとすること』(丸山真男)	・対比的な問題把握の方法と論じ方を学ぶことで、筆者の問題意識や主張を捉え、改めて読み手の立場から問題を考察する姿勢を養う。					
	5	10	『舞姫』(森鷗外)	・文語体の表現を味わい、書かれた内容を正確に読み取ることで、時代や人間のあり方について理解を深める。	○	○	○	○	○
	6	4	演習	・文章を正確に読み取ることで、物事に対する関心と問題意識を深める。					
		1	第1回考査						
	7	4	『グローバリゼーションの光と影』(小熊英二)	・文章を正確に読み取ることで、政治・経済・社会・文化の諸問題を、歴史的な視点から見ていくことの重要性を学ぶ。					
		4	演習	・文章を正確に読み取ることで、物事に対する関心と問題意識を深める。					
	8	4	『〈読み〉の楽しみ』(丸山圭一郎)	・言語についての新しい理解をヒントに、より広い視野で、文化や生き方という問題について考える。	○	○	○	○	○
	9	4	演習	・文章を正確に読み取ることで、物事に対する関心と問題意識を深める。					
	10	1	第2回考査						
後期	11	14	演習	・文章を正確に読み取ることで、物事に対する関心と問題意識を深める。					
	12	1	第3回考査						
	1	1		・(評論)文章を正確に読み取ることで、その論理性を評価することで問題意識を深める。	○	○	○	○	○
	2	20	演習	・(小説)文章を正確に読み取ることで、書き手の意図や、人物、情景、心情を理解しその表現を味わう。					
	3	3		・文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについての問題意識を高め、目的や課題に応じて分析、整理をし、自分の考えを効果的に表現する。					